２４年度総括

Yawatahama Genki Project

１．つながり事業

（１）メンバー間・地域内外の交流会を実施

まち育てワークショップにおける交流会（9/15・16）、ＹＧＰ忘年会（12/15）を実施しました。

多様な参加者に恵まれ、地域や世代の壁を越えて「つながる」ことができました。

（２）研修会の実施

今年度は、まち育て事業「まち育て研修会」実施に代えました。

（３）地域活動団体ポータルサイト「ＴＵＭＵＧＵ」の運営

今年度より、八幡浜市内に限らず、広く様々な団体を紹介するサイトへと変更しました。

新たに松山市・新居浜市から３団体の掲載を行うことができた反面、ＰＲが不足しており、思ったほどの掲載数に到達することができませんでした。

（４）渉外活動

当団の事業活動を優先したため、あまり参加できませんでした。

今後は、当団の事業状況・参加可能人数を勘案して、判断していきたいと思います。

２４年度総括

Yawatahama Genki Project

まち育てワークショップ交流会
ＹＧＰ忘年会
まち育て研修会での交流会

地域活動団体ポータルサイト
「ＴＵＭＵＧＵ」（紡ぐ）

【新規登録】
新居浜ゆるキャラ制作委員会
笑顔創造リンクス　affetti
331盛り上げ隊

２４年度総括

Yawatahama Genki Project

２．まち育て事業

（１）プロジェクト提案制度の構築

プロジェクトを起こすための各種シートの整備やプロジェクトページの開設などを行いました。
また、同プロジェクトページを通じて、「応援者」や「参加者」を募集する仕組みをつくりました。
しかしながら、応援メニューとしての提供数が少ないなど、十分な応援機能を果たすことができませんでした。
今後は、同制度を積極的にＰＲし、提案・実施・応援・参加等の充実を図っていきたいと思います。

（２）まち育てワークショップの実施

八幡浜市に眠る地域資源の発掘・活用によるプロジェクト立案ワークショップを実施しました（9/15・16）
愛媛大学・松山大学・佐賀大学の学生や地元住民とが一緒になり、プロジェクトを立案し、４つのプロジェクトが誕生しました。プロジェクトの効果に差はあるものの、八幡浜活性化に向けたアイデアをプロジェクト化することができました。現在もプロジェクトとして進行中のものもあり、今後も引き続き応援を行っていきます。

（３）まち育てプレゼンテーションの実施

まち育てワークショップで誕生した４つのプロジェクトの住民等向け公開プレゼンテーションを実施しました（10/21・12/15）。
参加者の「共感」や「応援」（知恵・経験・場所・労力・お金）をつなぐ場所になるとともに、プロジェクトが住民等から評価を受ける機会になりました。

（４）まち育て研修会の実施

多様な講師陣をお迎えし、まち育て研修会等を実施しました（9/23・3/3・3/9・10）。
プロジェクト進行の中で見えてきた課題などに対して、研修を通じて解決のアプローチを図りました。
また同時に、プロジェクトの方向性等をブラッシュアップすることにもつながりました。

プロジェクト提案制度

Yawatahama Genki Project

認定プロジェクト

ランクアップ

FBグループで「メンバー」を10人集める！

準プロジェクト

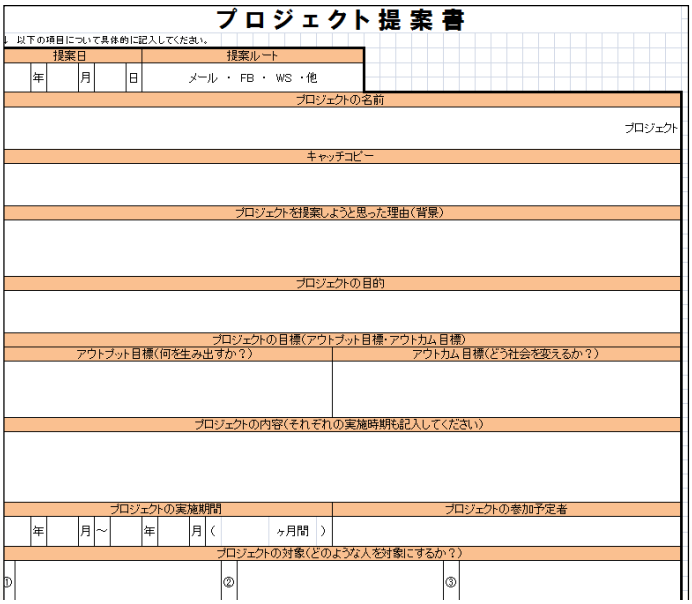
ランクアップ

FBページで「いいね！」を30人集める！

提案プロジェクト

Yawatahama Genki Project

プロジェクト提案制度



プロジェクト提案書

以下の項目について具体的に記入してください。

提案日	提案ルート
年 月 日	メール ・ FB ・ WS ・他

プロジェクトの名前
プロジェクト
キャッチコピー
プロジェクトを提案しようと思った理由(背景)
プロジェクトの目的
プロジェクトの目標(アウトプット目標・アウトカム目標)

アウトプット目標(何を生み出すか？)	アウトカム目標(どう社会を変えるか？)

プロジェクトの内容(それぞれの実施時期も記入してください)

プロジェクトの実施期間	プロジェクトの参加予定者
年 月～ 年 月（ ヶ月間 ）	

プロジェクトの対象(どのような人を対象にするか？)		
①	②	③

八幡浜を元気にするプロジェクトを提案する！
モデルを他地域へ広める！

まち育てワークショップ　9月15・16日開催！

Yawatahama Genki Project

- 大学生や地元住民が集まり、八幡浜の資源を掘り起こし、活用の方法を考える。
- 「八幡浜を元気にするプロジェクト」を提案。
- ４つのプロジェクト提案が行われ、実現に向けてチーム編成へ。

Yawatahama Genki Project

誕生した4プロジェクト

準プロジェクト

Orange Santa Project

準プロジェクト

かまぼこ板打瀬舟プロジェクト

提案プロジェクト

八幡浜合宿プロジェクト

準プロジェクト

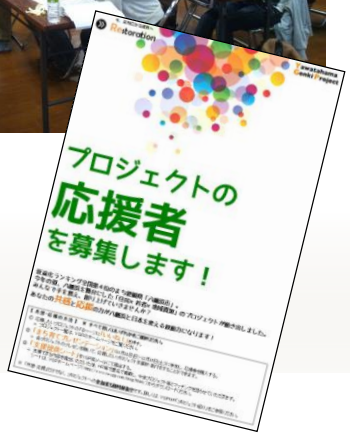
八幡浜お手伝いプロジェクト

※詳細の報告は、後の交流会にて各プロジェクトより報告があります。

Yawatahama Genki Project

まち育てプレゼンテーション

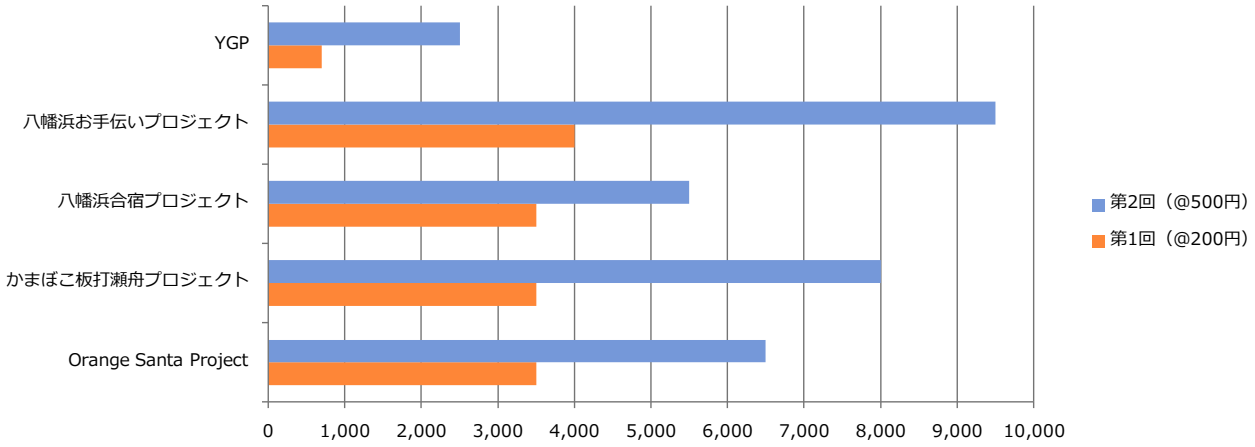
10月21日
12月15日開催！



- ４つのプロジェクトが**市民等向けプレゼンテーション**を実施。
- 足りないもの・支援して欲しいことなどを明確化。
  また、**100円1口の応援券**も販売。
- それぞれのプロジェクトを市民等が**評価**。

Yawatahama Genki Project

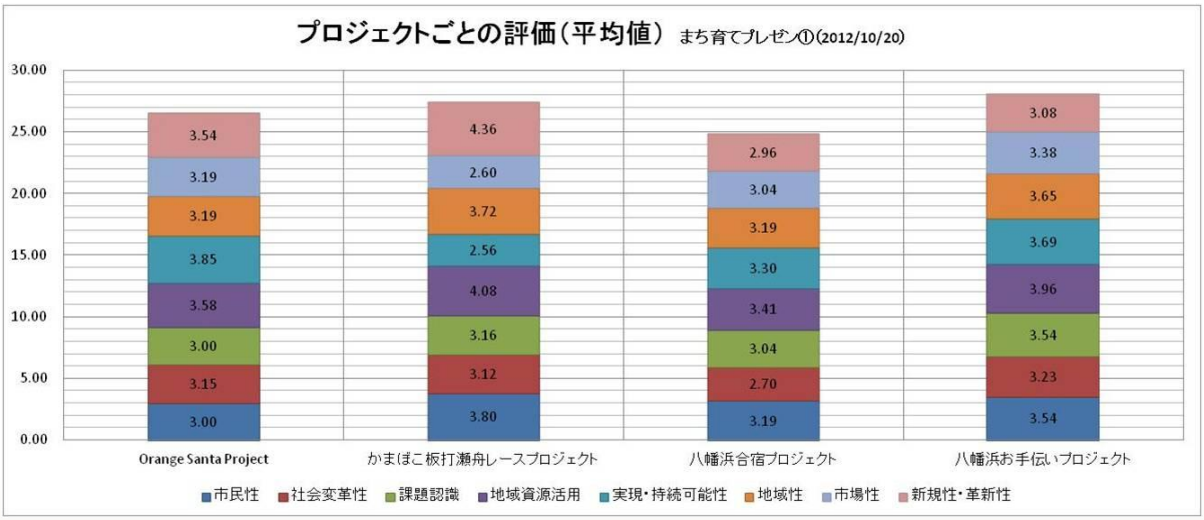
寄付金の分配結果



- ４つのプロジェクトの中から**応援したいプロジェクト**を選択。100円（500円）の応援券（共感券）を購入することで寄付ができる仕組み。
- 託された寄付金をプロジェクトの**活動資金**として活用。
  →ＦＢページに活動の様子を公開するとともに、中間報告会等にてその使い道や成果を報告していく。

Yawatahama Genki Project

市民が評価したプロジェクト！



①市民性　②社会変革性　③課題認識　④地域資源活用
⑤実現可能性　⑥地域性　⑦市場性　⑧新規革新性

Yawatahama Genki Project

まち育て研修会等によるフォロー

団体・プロジェクトの抱える課題・悩み

解決・深化を図るための研修会！

Yawatahama Genki Project

２４年度総括

３．その他の事業（活動）

（１）クリーンプロジェクトの実施

当団の原点である清掃活動を随時行いました。
24年度は、北浜公園の清掃活動（噴水掃除含む）、フラワーゾーンの清掃活動の計4回実施しました。
また、資源回収を毎月のテヤテヤよろずマーケットにて行いました。

（２）テヤテヤよろずマーケットへの出展

ＹＧＰの活動やプロジェクトのＰＲを行うため、月１回出展を行いました。
当団に対する理解を深めてもらう機会として活用を図ることができました。
ブースでは、綿菓子・アイス・八幡浜笑人の販売、資源回収を行いました。

（３）外部行事への参加

福祉のつどい、ボルボックス、新しい公共フォーラム、まちづくり青空フォーラムへの参加を行いました。
市外の行事等へも積極的に参加しており、当団のネットワークをさらに広げることができました。

（４）「みかん味の落雁」完成披露会の共催

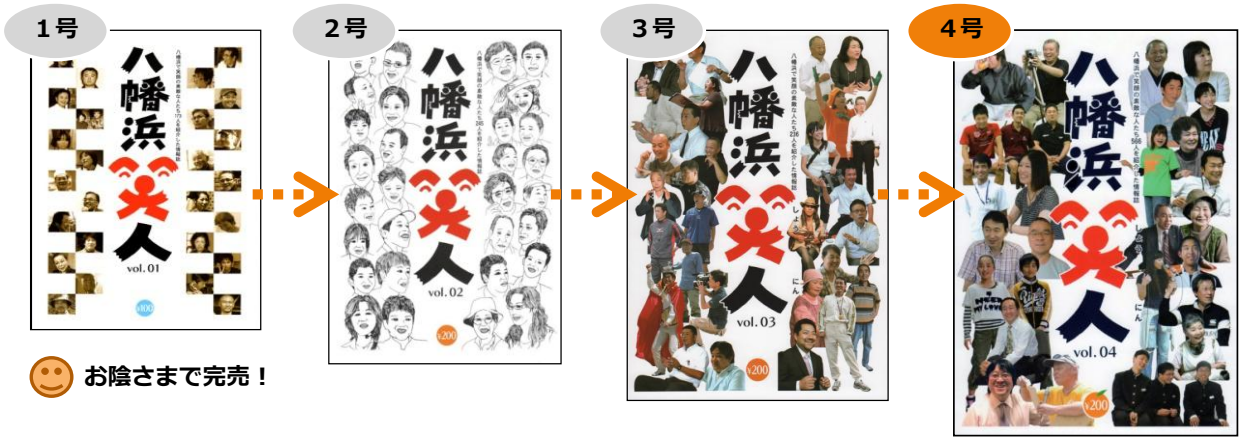
農商工連携ビジネスチャレンジプランにて当団が提案した「みかん味の落雁」。市内農業者と菓子舗と連携して商品化に成功しました。披露会には、多くの方にお越しいただき、同商品のＰＲを行うことができました。

（５）ｌｏｖｅ ｙａｗａｔａｈａｍａコンソーシアム起ち上げ準備

中間支援事業のさらなる深化を図るため、八幡浜市が指定管理者を公募した「みなと交流館等指定管理業務」への参画を決め、ＮＰＯ法人港まちづくり八幡浜とコンソーシアム組織を結成しました。
指定管理者の構成団体として指定いただき、平成25年4月より運営に参画をしています。

スマイルプロジェクト

Yawatahama Genki Project



お陰さまで完売！

平成24年12月8日 **「八幡浜笑人」第4号発行！** （限定4,000部）

① 地域資源掘り起こしワークショップ「オチャップ」で情報を集める。
② 制作委員会を結成し、取材・編集・校正・寄付スポンサー集めを行う。
③ 情報誌の普及・ＰＲ活動を行う。

ＹＧＰのこれまで（変遷）

Yawatahama Genki Project

平成18年度～

自己参加型組織

地元若者が温泉で語り合ったことがきっかけで、団体創立。
身近な公園の清掃活動に取りかかる。
住民からの知名度向上につながり、外部行事への参加・協力を実施。

【事業】
① 清掃・美化・リサイクル事業
② 新・祭り創造事業
③ 世代間交流事業
④ 地域通貨事業
⑤ 地域活動活性化事業
⑥ 商店街活性化事業
⑦ 地産地消推進事業

平成20年度～

住民参加型組織

住民参加型の清掃活動（クリーンプロジェクト）を皮切りに、住民参加を基本としたプロジェクトを起ち上げ。「人の元気を、まちの元気につなげる」をスローガンに制定。

平成21年度～

協働型組織

行政・企業・他団体との協働型のプロジェクトを実施。まち全体にインパクトを与えるとともに、当団の存在感を示すことができた。

【事業】
① クリーンプロジェクト（交流をメインとした市民参加型清掃）
② ドネーションプロジェクト（地域活動団体支援の機会・ツール提供）
③ スマイルプロジェクト（笑顔の素敵な人を紹介した「八幡浜笑人」発刊）
④ オーナープロジェクト（住民の名前入りサクラの木販売・植樹）
⑤ アートプロジェクト（かまぼこ板を活用し、セルフビルドで休憩所を制作）
⑥ アグリプロジェクト（柑橘生産者にスポットを当てた可視化の活動）
⑦ 青石の石垣・みかんの丘プロジェクト（住民の手で青石を積み上げ、石垣を制作、後に当市のシンボルであるみかんの苗木を植樹）

平成24年度～

中間支援型組織

これまでの経験・ネットワークを活かし、中間支援組織化。プロジェクトを起こす支援や続ける支援を通して、地域活性化に貢献することを目指す。

【事業】
①つながり事業（プロジェクトとプロジェクト、人と人、地域と地域等を結びつける事業）
②まち育て事業（プロジェクトの支援を行うとともに、新たなプロジェクト立ち上げの支援を行う事業。プロジェクト支援を通じて、社会を変革していくことを目指す）

平成24年度　YGP行事報告

月	日	行事名	場所	参加人数
4月	8	○みかん味の落雁完成披露会	かまぼこカーテン周辺	6名
	15	◎八幡浜クリーンプロジェクト（第1回）	八幡浜市民スポーツパーク	8名
5月	12	○NPO法人子どもチャレンジ支援機構八幡浜支部総会	浜味館あたご	1名
	19	○まちづくり青空フォーラム	かまぼこカーテン周辺	3名
	19	◎YGP総会・交流会	大倉	30名
	22	○八幡浜市ボランティア協議会総会	八幡浜市保健福祉総合センター	1名
	27	○テヤテヤよろずマーケット	新町ドーム	4名
6月	3	○福祉のつどい	新町ドーム	6名
	3	○福祉のつどい反省会	浜味館あたご	2名
	24	○テヤテヤよろずマーケット	新町ドーム	5名
7月	16	○諏訪崎ビーチクリーン	諏訪崎　他	2名
	16	◎八幡浜笑人制作委員会	八幡浜市保健福祉総合センター	5名
	29	○テヤテヤよろずマーケット	新町ドーム	3名
	29	◎八幡浜笑人制作委員会	八幡浜市保健福祉総合センター	6名
8月	5	◎八幡浜クリーンプロジェクト（第2回）	北浜公園・八幡浜港臨海道路	50名
	7	○八幡浜市ボランティア協議会ワークキャンプ	松蔭地区公民館他	3名
	12	◎八幡浜クリーンプロジェクト（第3回）	北浜公園噴水	8名
	17	○四国青年NGOHOPEボルボックス	上一万集会所	1名
	26	○テヤテヤよろずマーケット	新町ドーム	2名
	31	○八幡浜市ボランティア協議会役員会	八幡浜市保健福祉総合センター	1名
9月	9	◎八幡浜笑人制作委員会	八幡浜市保健福祉総合センター	5名
	15･16	◎まち育てワークショップ＆交流会	松蔭地区公民館	30名
	22	○協働による地域づくりワークショップ	三間町	1名
	23	◎八幡浜を元気にする応援講座	八幡浜市保健福祉総合センター	20名
	29	○四国青年NGOHOPEボルボックス	ひめぎんホール	1名
	29	○フレンドシップパーティ	センチュリーホテルイトー	2名
	30	○テヤテヤよろずマーケット	新町ドーム	6名
10月	20	○ファンドレイジング講座	松蔭地区公民館	2名
	21	◎まち育てプレゼンテーション	松蔭地区公民館	28名
	28	○テヤテヤよろずマーケット	新町ドーム	4名
11月	17	○八幡浜物産展	愛媛CATV他	3名
	25	○テヤテヤよろずマーケット	新町ドーム	3名
12月	8	◎八幡浜笑人完成披露会	新町ドーム	6名
	15	◎まち育てプレゼンテーション（第2回）	松蔭地区公民館	30名
	15	◎YGP忘年会	松蔭地区公民館	26名
1月	27	○テヤテヤよろずマーケット	新町ドーム	3名
2月	17	○四国青年NGOHOPEボルボックス	味酒公民館	1名
	24	○テヤテヤよろずマーケット	新町ドーム	3名
3月	3	○NPO法人会計講座	八幡浜市保健福祉総合センター	5名
	9･10	◎まち育て研修会	八幡浜市保健福祉総合センター　他	19名
	16	○新しい公共フォーラム	和光会館	3名
	30	◎八幡浜クリーンプロジェクト	八幡浜市民スポーツパーク	7名
	31	○テヤテヤよろずマーケット	新町ドーム	5名

※　毎月1回以上不定期に、YGP役員会を実施しています。
※　24年7月以降、随時love yawatahamaコンソーシアム会議を実施しています。

◎：YGP主催行事
○：外部行事

平成 24 年度 YGP 決算報告書

【収入の部】

大区分	中区分	H24 予算額	H24 決算額	比較増減
事業収入		530,997	623,854	92,857
	つながり事業収入	0	0	0
	まち育て事業収入	0	317,800	317,800
	スマイルプロジェクト事業収入（※）	458,197	262,300	△ 195,897
	イベント参加収入	10,000	0	△ 10,000
	ＹＧＰグッツ売上収入	15,000	8,000	△ 7,000
	その他事業収入（落雁販売手数料）	37,800	18,394	△ 19,406
	その他事業収入（資源回収収入）	10,000	17,360	7,360
	【参考】上記以外の23年度事業収入	0	0	0
				0
会費収入		10,800	14,400	3,600
	正会員収入	10,800	14,400	3,600
	【参考】寄付サポーター収入	0	0	0
寄付金収入		10,000	56,714	46,714
	一般寄付金収入	10,000	56,714	46,714
助成金収入		0	0	0
	つながり事業助成金収入	0	0	0
	まち育て事業助成金収入	0	0	0
	スマイルプロジェクト助成金収入（※）	0	0	0
	【参考】上記以外の23年度事業助成金	0	0	0
				0
受取利息配当金収入		80	83	3
その他の収入		5,000	36,840	31,840
	講師等報酬	5,000	36,840	31,840
	その他の収入	0	0	0
収入合計(A)		556,877	731,891	175,014

【支出の部】

大区分	中区分	H23 予算額	H24 決算額	差額
事業費支出		720,000	889,886	169,886
	つながり事業費	25,000	0	△ 25,000
	まち育て事業費	30,000	245,561	215,561
	スマイルプロジェクト事業費	650,000	642,085	△ 7,915
	イベント参加費	5,000	0	△ 5,000
	その他事業費	10,000	2,240	△ 7,760
	【参考】上記以外の23年度事業支出	0	0	0
				0
管理費支出		71,000	49,690	△ 21,310
	人件費支出	0	0	0
	諸謝金	0	0	0
	旅費交通費	2,000	0	△ 2,000
	研修費	0	1,600	1,600
	消耗品費	5,000	0	△ 5,000
	器具什器費	5,000	0	△ 5,000
	印刷製本費	5,000	0	△ 5,000
	水道光熱費	0	0	0
	車両費（燃料費）	0	0	0
	修繕費	5,000	0	△ 5,000
	通信運搬費	5,000	0	△ 5,000
	会議費	5,000	0	△ 5,000
	広告宣伝費（広報費）	10,000	48,090	38,090
	業務委託費	16,000	0	△ 16,000
	支払い手数料（手数料）	2,000	0	△ 2,000
	損害保険料	5,000	0	△ 5,000
	賃借料	0	0	0
	租税公課	0	0	0
	渉外費	3,000	0	△ 3,000
	諸会費	3,000	0	△ 3,000
	減価償却費	0	0	0
	雑費	0	0	0
支出合計(B)		791,000	939,576	148,576
予備費(C)		50,000	50,000	0
当期収支差額(A)-(B)-(C)		△ 284,123	△ 257,685	26,438
前年度繰越金		552,036	552,036	0
次年度繰越金		267,913	294,351	26,438

以上の通り、決算報告いたします。

平成 25 年５月 11 日

事務局長　濱田規史　印

平成 24 年度 会計監査報告

ＹＧＰ（八幡浜元気プロジェクト）会則第 15 条第４項に基づき、下記のとおり会計監査を実施した結果、その内容は適切に処理されていたことを報告する。

１．監査場所： みなと交流館　会議室
２．監 査 日：平成 25 年５月 11 日（土）
３．監査項目：（１）予算の執行状況
　　（２）通帳、領収書、その他必要事項

平成 25 年５月 11 日

監　　事　前田眞　印